

語学職員メッセージ



国防の多様な舞台に、語学力で貢献

米国以外の諸外国との防衛協力・交流を担当する課で、中東、カナダ、NATO・EU等との防衛交流(具体的には、防衛大臣会談や実務者レベルの防衛当局間協議等の企画・実施、通訳等)を担当しています。

●語学職の魅力・アピールポイントについて

細かい調整の現場から、安全保障政策の立案や華やかな国際会議まで、およそ「防衛」という言葉からは想像もつかなかった多様な場面に舞台に、自身の語学力を用いて日本の安全保障に貢献することができます。

●語学職として普段心掛けていること

日頃から、通訳に必要となる安全保障関係の英語ニュース等に意識的に触れ、語彙力を強化するとともに、会談・協議等で触れられる可能性のある最新の国際安全保障情勢等について理解するように努めています。

●仕事のやりがいについて

文化も風習も異なる国との調整は容易なことばかりではありませんが、関係者の理解を得た上で達成した成果がニュースの一部を飾るような機会も多く、日々の業務が国防に貢献しているとの実感を得られます。

福田 佳那子

II種 語学(英語)
防衛政策局 国際政策課 地域政策第1班 主任 H21年入省
趣味：旅行、サルサ 信条：「意志あるところに道はある」



言語を生かし築いた信頼関係で交渉を支援

安全保障の基盤である在日米軍施設の安定的運用を確保し、住民の方々への影響が最小限となるよう、施設の返還等の業務について、交渉や調整を行うほか、会議等で通訳を行っています。

●語学職の魅力・アピールポイントについて

内部部局と沖縄防衛局を経験し、諸外国の高官との会議での通訳や米軍基地周辺の住民の方との調整等、関わる方の範囲が広く、また、政策に関する会議や米軍が使用している土地の返還に関する移設工事の現場確認等、様々なフィールドから多くのことを吸収でき、成長、活躍、貢献できる魅力があります。

●仕事のやりがいについて

日米両政府が関係している返還事業の現地調整において、緊迫した場面での通訳や交渉を経て、日米相互に理解・協力し、事業達成に不可欠な任務を完遂できたときには、大きなやりがいを感じました。

●専門職員採用試験のために、どのような準備をしましたか

身近に防衛省職員の知り合いがいなかったため、東京で開催される業務説明会をはじめ、なるべく防衛省の職員の生の声を聞ける場所に足を運び、試験勉強のモチベーションを落とさないように努めました。

加藤 里奈

専門職 語学(英語)
沖縄防衛局 企画部 地方調整課 連絡調整室 H25年入省
趣味：沖釣り、リフレッシュ 今後の目標：オールラウンダーになること



『語学が好きな自分』を生かせる場所

現在は中国語教官として、教務資料の作成や学生の生活指導など広範多岐にわたる業務を担当しています。また、語学能力の向上のため、週に3日ほど語学学校へ通学しています。

●語学職として普段心掛けていること

学生とコミュニケーションを積極的に取ることで、効果的な授業の実施や教官と学生のより良い関係を築くことができるよう取り組んでいます。

●志望動機について

高校から学んできた中国語、大学や留学先で学んだ中国政治に関する知識を仕事に生かしたいと考え、防衛省に関心を持ちました。その中でも語学職は、教官、翻訳、通訳等の語学に携わる様々な業務を経験できるという点に魅力を感じ、志望しました。

●専門職員採用試験のために、どのような準備をしましたか

中国に留学中であったため不安はありましたが、現地の新聞を読み込み、政治や安全保障に関する表現に目を通すようにしていました。今は日本にいない方でも、ぜひトライしてもらえたらと思います。

安田 仁美

専門職 語学(中国語)
陸上自衛隊 小平学校 語学教育部 中国語教官室 H27年入省
趣味：テニス、岩盤浴 今後の目標：語学力を高め、様々な業務に対応

※本パンフレットでの個人の文章は各個人の見解であり、本文の記載もあえてわかりやすい表現にしています。

国際関係職員メッセージ

難しさと楽しさ、やりがいを感じ日々成長できる職場

地域情勢の情報収集・分析を行い、各種分析資料の作成や、報告等を行う業務に従事しています。勉強の毎日ですが、良い資料を作成するため頭を悩ませることも多いですが、苦勞した資料ができた時には、パズルが合わさったような達成感と魅力も感じます。

●志望動機について

仕事で英語を使いたいと考えていたことに加え、国際関係職は、英語だけでなく、国際情勢等の「情報分析」を行う点が他ではできない業務と思い、魅力を感じました。

●専門職員採用試験のために、どのような準備をしましたか

専門試験(多肢選択式)の対策としては、公務員試験用の「国際関係」の過去問を繰り返し解き、世界史の参考書を近現代史を中心に通読しました。また、専門試験(記述式)の対策としては、長文読解の問題集を解きました。

他に、新聞(特に国際面)や、英字紙のニュース記事をできるだけ毎日読むようにしました。

専門職 国際関係(英語)

情報本部 H26年入省
趣味：写真撮影 信条：「努力は成果を出してこそ」

知識欲を満たしてくれる仕事

情勢に関する分析を行い、資料作成や報告を行っています。大きな報告は長期間にわたる準備が必要となりますが、本番後の達成感は格別です。また、少ないながらも通訳を行う機会もあります。

●国際関係職の魅力・アピールポイントについて

業務の必要から、担当分野に関する知識が自然と身につきます。自ら分析のテーマを設定できる余地も大きく、知識欲を満たしてくれる仕事です。

●国際関係職として普段心掛けていること

通訳学校に通い、語学力向上に努めています。また、物事をより客観的に捉えられるよう、時々反対側の立場から考えてみるなどしています。

●専門職員採用試験のために、どのような準備をしましたか

筆記試験に向け、ひたすら中国語の翻訳の練習をし、ネイティブに厳しくチェックしてもらいました。また、論文試験は、その場で問題を見て時間内に良い回答を作成できそうになかったため、予想問題への回答を作って暗記しました。

面接試験では、会話のキャッチボールを意識し、要点を面接官に伝えるよう心掛けました。

専門職 国際関係(中国語)

情報本部 H26年入省
趣味：読書 今後の目標：よりネイティブらしい中国語の翻訳ができるようになること

地域情勢を担う情報のスペシャリスト

対象国に関する各種情報の処理や分析をしつつ、関係部署に対し、迅速かつ適切に情報を提供する業務に従事しています。

●国際関係職の魅力・アピールポイントについて

実際に勤務する上で感じるのは、学生時代の勉強が生かされていると同時に、日々新たに学ぶことが非常に多いということです。情報業務に必要な知識は、軍事・国際関係にとどまらず、経済等多岐にわたるので、常に知的好奇心が刺激されています。

●国際関係職として普段心掛けていること

英語以外の語学職(国際関係職)採用者に対しては、担当地域の専門言語能力はもちろん、場合によっては英語能力も求められることもあるので、日頃から英語能力の向上に努めています。

●志望動機について

私は学生時代、主に国際関係論と朝鮮語を勉強しており、これまで学んだ知識、経験を生かし、日本の安全保障に貢献したいという思いから、情報本部を志望しました。

II種 国際関係(朝鮮語)

情報本部 H23年入省
趣味：フットサル、英語学習 信条：「LEARN TO LIVE AND LIVE TO LEARN」

※情報本部で勤務する職員は、極めて秘匿性の高い業務に従事しているため、氏名及び写真の掲載を控えています。